

# 簿記3級から有価証券報告書を読み解く

～ 仕訳から財務諸表の読み方へ～



【財務諸表の読み方講座】

2019年(令和元年) 8月

講師：弁護士／公認会計士 坂根義範

# 本日の講義の流れ

1

会計を使って何が分かる？ 何が出来る？

～ 仕訳から財務諸表へ

2

財務諸表から分かること、読めること

～ 会計は過去を分析し、現在を判断し、未来を予測する

# 1 会計を使って何が分かる？ 何が出来る？

## (1) 仕訳から財務諸表へ

- 従業員に給与を振り込んだ

(借) 給与 100 / (貸) 預金 100

損益計算書 (P / L)

売上原価	30,000	売上	50,000
販売費	8,200		
一般管理費	7,500		

貸借対照表 (B / S)

現金	6,000	支払手形	7,000
預金	18,000	借入金	20,000
受取手形	3,200		
建物	7,500	資本金	10,000
備品	2,300		

## ● 建物を現金で購入した

(借) 建物	1,500	/ (貸) 現金	1,500
--------	-------	----------	-------

損益計算書 (P / L)

売上原価	30,000	売上	50,000
販売費	8,200		
一般管理費	7,500		

貸借対照表 (B / S)

現金	6,000	支払手形	7,000
預金	18,000	借入金	20,000
受取手形	3,200		
建物	7,500	資本金	10,000
備品	2,300		

◎ 仕訳が財務諸表に与えるインパクト (影響) は様々

→ 1つの仕訳がP / LとB / Sの双方にインパクトを与える場合もあれば、  
B / Sにしかインパクトを与えない場合もあるし、その他のパターンもある。

## (2) 仕訳が財務諸表に与えるインパクトを理解する

→ インパクトのベクトルは？

売上原価	30,000	売上 50,000
販売費	8,200	
一般管理費	7,500	
<b>利益</b>	<b>?</b>	

↑ ↓  
? 利益 ?  
↓ ↑

● 業績を良く見せたい

→ 利益は大きく？小さく？

→ そのためにはどういう仕訳を切る？

● 税金を低く抑えたい

→ 利益は大きく？小さく？

→ そのためにはどういう仕訳を切る？

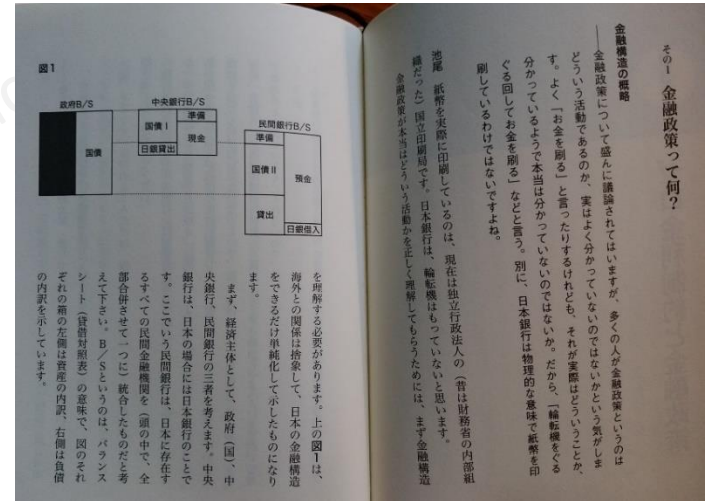
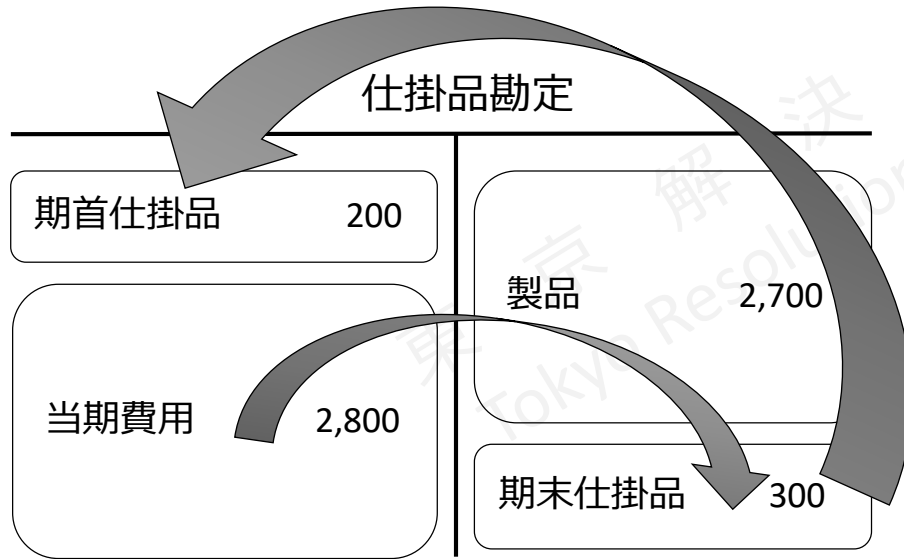
◎ 自分が経営者になったつもりで悩んでみると.....

→ 粉飾決算と脱税は、いずれも悪いことであるが、  
ベクトルが異なる方向に向くので更に悩むことに.....

### (3) 簿記検定2級への招待

→ 工業簿記を学ぶことで身につくもの

- ・ 事業は循環・継続するものであることへの理解（仕掛品、期末残高の処理）
- ・ 会計をバランスさせる感覚（ボックス図の習得・応用）



池尾和人「連続講義・デフレと経済政策」P154~155

◎ 「会計は、体操競技のようなものだ」  
→ クルッと回って、バランスよく着地して決まる。

## 2 財務諸表から分かること、読めること

### (1) 財務諸表は、どこから手に入れるのか？

→ 金融庁は、上場企業等から提出された有価証券報告書をHPで公開しており、「EDINET（エディネット）」というシステムで検索、ダウンロードできる。

The screenshot shows the EDINET (Electronic Disclosure for Investors' Network) website interface. The search criteria are set to 'Oriental Land' (オリオンビル) and 'Annual Report' (有価証券報告書). The search results table is as follows:

提出日時	提出書類	コード	提出者/ファンド	発行/対象/子会社/臨時提出事由	PDF	XERL	比較	備考
F30.12.26 11:27	半期報告書 - 第62期(平成30年4月1日 - 平成31年3月31日)	E00410	オリオンビル株式会社					
F30.06.27 10:22	有価証券報告書 - 第61期(平成29年4月1日 - 平成30年3月31日)	E00410	オリオンビル株式会社					
F29.12.27 13:27	半期報告書 - 第61期(平成29年4月1日 - 平成30年3月31日)	E00410	オリオンビル株式会社					
F29.06.28 09:51	有価証券報告書 - 第60期(平成28年4月1日 - 平成29年3月31日)	E00410	オリオンビル株式会社					
	半期報告書 - 第60期(平成28年4月1日 - 平成29年3月31日)		オリオンビル株式会社					

## (2) 財務諸表を見てみよう

→ 通常、数十ページある有価証券報告書の第1【企業の概況】や第5【経理の状況】に、財務諸表が掲載されている。

EDINET提出書類  
オリオンビール株式会社(E00410)  
有価証券報告書

② 【連結損益計算書及び連結包括利益計算書】  
【連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月 31日)
売上高	28,009	28,317
売上原価	*1 15,757	*1 16,015
売上総利益	12,252	12,302
販売費及び一般管理費		
販売手数料	1,240	1,257
販売促進費	899	912
広告宣伝費	990	908
運賃諸掛	537	583
給料及び手当	1,269	1,295
賞与	217	232
退職給付費用	50	52
役員退職慰労引当金繰入額	44	87
交際費	140	140
減価償却費	827	807
その他	3,048	2,978
販売費及び一般管理費合計	*1 9,267	*1 9,257
営業利益	2,984	3,045
営業外収益		
受取利息	31	20
受取配当金	155	164



### (3) 実際に、財務諸表を分析してみよう (以下の各表の単位は百万円)

- オリオンビールの売上や利益は伸びているのだろうか？

<b>Orion</b>	2016.03期	2017.03期	2018.03期
売上高	25,663	25,952	26,293
当期純利益	3,046	2,697	2,349

- オリオンビールの売上の中身を見てみよう

<b>Orion</b>	2016.03期	2017.03期	2018.03期
製品	18,389	18,006	17,902
商品	4,298	4,565	4,909
ホテル事業	2,975	3,380	3,482
売上高合計	25,663	25,952	26,293

◎ 以上は、各勘定科目の期間比較をする増減分析（趨勢分析）です。  
 上記の売上や利益のほか、売上原価や販管費などについても同様に分析すると、  
 企業の収益構造（もうける仕組み）の変化などが分かってきます。

- 他社(アサヒビール)の売上や利益と比べてみよう

2018年比較	Asahi	Orion
売上高	2,120,291	26,293
当期純利益	150,938	2,349

- 規模の違いは分かるけど、どちらが良い企業なのだろうか？  
→ 事業の効率性を比べてみよう（売上高当期純利益率）

2018年比較	Asahi	Orion
当期純利益 ÷ 売上高	%	%

◎ 以上は、各財務データ間の関係性を比較をする比率分析です。  
勘定の数値自体ではなく、比率を用いることから、規模の異なる企業間の比較をするのに有効な手法です。

- 企業の性質(体質)を総合的に比べてみよう  
→ 投資家(株主)の立場から投資効率を見てみよう (株主資本利益率/ROE)

2018年期比較	<b>KIRIN</b>	<b>SAPPORO</b>	<b>SUNTORY</b>	<b>Asahi</b>	<b>Orion</b>
売上高	1,930,522	521,856	2,517,258	2,120,291	26,293
当期純利益	164,202	8,521	140,151	150,938	2,349
売上高当期純利益率	%	%	%	%	%
株主資本	916,080	161,501	1,272,770	1,146,420	51,977
株主資本利益率	%	%	%	%	%

- 他業種も参照してみよう (製造業/自動車)

2018年期比較	<b>TOYOTA</b>	<b>NISSAN</b>	<b>HONDA</b>	<b>MAZDA</b>	<b>SUZUKI</b>
売上高	12,634,439	3,644,483	4,077,564	2,666,208	1,940,224
当期純利益	1,896,824	168,552	362,203	39,334	42,414
売上高当期純利益率	15.01%	4.62%	8.88%	1.48%	2.19%
株主資本	10,997,491	2,512,376	2,060,971	889,949	544,181
株主資本利益率	17.25%	6.71%	17.57%	4.42%	7.79%

## (4) いろいろな角度から財務諸表を分析してみよう

### ●オリオンビールの安全性は、どうなのだろう？

貸借対照表 (B/S)

流動資産	22,884	流動負債	4,233
		固定負債	7,258
固定資産	42,681	純資産 (株主資本)	54,074

短期的な視点

債務／負債を期限までに返済できるか？

→ すぐ現金化できるものが、どの程度あるか ⇒ 流動比率 =

長期的な視点

投下資本はすぐに回収できないけれど大丈夫か？

→ どのような資金で、設備投資を賄ってるか ⇒ 固定比率 =

◎ 前頁まではP/Lを用いるフロー（収益／利益）の分析でしたが、本頁からはB/Sを用いるストック（資産／負債）の分析です。

●投資家（株主）の視点でオリオンビールを分析してみよう

株価の割安性

株価は、企業の収益性に見合っているのか？  
≡ その株式は、割安なのか？

⇒ 
$$\text{株価} \div \text{1株当たり当期純利益} = \text{株価収益率}$$
  
(Price Earning Ratio / PER)

株価の適正性

株価は、企業の価値に見合っているのか？  
≡ その株式は、買い得なのか？

⇒ 
$$\text{株価} \div \text{1株当たり純資産} = \text{株価純資産倍率}$$
  
(Price Book-value Ratio / PBR)

◎ 財務諸表などを含む有価証券報告書は、投資家の意思決定に資するために作成されるものなので、投資の意思決定に役立つ分析に用いられます。